

發行編輯人 川崎文治 本社下同番地 (電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所



定一部金貳錢 廣五號十二 休日曜大祭 福島縣石城郡平町長崎町三三五 價紙稅五厘 告字請一行 日刊 祝日ノ翌 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

刊夕日八月六

常盤論壇 不況財界は 尚持續せん 莫山外史 内閣が改造されても財界には影響は甚だしい。財界に接する所の大蔵大臣に早速氏が新任したとて矢張り口前藏相の方針を其儘踏襲する。さなるのである。金融界から見れば兎に角財界も何うせ渡らねばならぬ不景氣を此處迄漕付けて来たのである。此處迄漕付けたら、この先は急に變化して貰つては迷惑するかも知れぬ。圓爲替の昂騰だとして之は既に平價を割つて低落暴落し初めた時代から聽て再び復活する運命づけられてゐたのである。此う不況は云はれぬ。道程を辿りつゝ

あるものであつて財界の前途はなほ少くの間不況を辛抱せねばならぬ。我財界の大正九年以來は恰も富士山で大暴風に遭つた如く其の最初には絶頂の資本家が打撃にあつたが以來暴風は中腹の中産階級に及び今や裾野の下層階級に及んだが而も絶頂時代は周囲範圍も狭かつたから不況と云つても大抵は裾野方面に暴風が襲來した今日では其範圍も自ら廣大であるから影響も大である。思へない。下期の財界が一層不況深刻になるや否やとの間だが一層深刻と云ふ言葉は當はまるか何うか自分では當然の道程としてさう云ふ時代も何時かは迎へて過ぎねばならぬものと覺悟と準備に怠らざるのみで

一冊の代金で 御希望通りな 五冊の雑誌が 自由に讀める 川崎文庫 電話六三〇番 (申込次第規則書進呈)

建築ノ絶好季!!! 機會ハ來ル!!! 材料ハ安ク、能率ノ上ル 頼ンデ德、請ケテ樂ナ建物 ノタメニナル ▲一戸十五坪以内ノ住宅本年内十戸ニ限リ建築費三分ノ二迄三ヶ月賦金融 ▲家賃ト大差無キ掛金ニテ三年間ニ自分ノ家トナル毎月其家ノ東端シカラ三十六分ノ一宛アナタノ物ニナツテ行クノデス 磐城建設會社

萬年瓦 磐城セメント會社特約店 和洋銅鐵 釜屋商店 磐城平町五丁目 電話九番 一三九番

磐城セメント 賣れ行きが事實を證明する 品質聲價共に拔群の!! 釜屋商店 電話五七〇番

開店御披露 美術表具 玉成堂 平町田町 元平陽女學校跡

御來客があつても 慌てる事御無用 マツモトヤのコーヒーを お用ひ遊ばせ コーヒー入角砂糖 百匁 三十五錢 目丁四 ヤトモツマ 番二一四電

強壯營養素「マルケイウイタミン」 効果の兩立 病弱の回復と 健康の増進 是非一度は御試験あれ 定價 三圓—五圓—拾圓 代理店 平町五丁目 山野邊藥局

五月人形 小道具一式 武者人形と 座敷敷 布 鯉 例年の通り目下 大賣出中です 是非御用命の程を!!! 雜貨 いづや 電話六四九番 平町二丁目百七銀行隣

速迅 切貨自動車 電話七四番 電話出呼 番七六一 助手數 名募集 す 平町南町 自動車部 強勉 主 芹澤正忠

古山印醬油 元造 鹽屋山崎合名社會 電話 一〇〇番 電話 七二番

### 鯉の豊漁を...

#### 見越して濱が活氣

##### 磐城丸の報告に

各船主が準備をいそぐ  
 石城郡の各濱では千葉縣銚子沖に鯉の群を發見して收獲したとの磐城丸からの通知に接し俄に各船主は鯉漁の準備をいそぎ出漁した結果は

##### 江名濱の 大成丸が

第一番に三百尾を收獲、その他四ヶ倉濱の第一稻荷丸が去る三日これも三百尾餘を陸揚げしたのに漁業家は大意氣込で、各濱とも活況を呈してゐるが去る三日水産試験場の磐城丸は銚子沖合百二十哩の海邊で鯉四百尾、十貫匁以上の鮪六十餘尾を

##### 收獲して 小名濱に

入港したが調査した結果によると漁場の水色鯉群の餌代け共に良好である、天候の回復につれてこの鯉群は暖流にそふて銚子方面から本縣沖合に來襲するであらうとのことに、各濱はいやが上にも活氣を見せてゐる

### 道路敷地 最後の交渉

#### 聞かずば收用

平町南裡新道路の新川町に貫通すべき箇所の土地所有者吉野良吉氏が容易に土地買収に應じない爲め同工事に一頓座を來したの觀あつたが本日町會にて問題

### 賭博踏込る 一同逮捕

#### 一同道捕

平町字搔搔小路魚商坂本庄(三)新川町魚商川上朝次郎(三)同日雇業秋吉太郎(三)七)舊城跡前田岩吉(三)は六日午後九時頃前記坂本方に於て花合賭博を開帳中平署の刑事に踏込み逮捕さる

### 安倍日銀支店長 昨日平町へ

日本銀行福島支店長安倍四郎氏は昨日午後八時來平住吉屋本店に投宿し本日豊間江名、小名濱を巡覽して午後六時から谷口樓に催される石城銀行組合の歡迎會に臨む由

### 神谷分場の イチゴ出盛

#### 十日頃から

石城郡神谷村の本縣農試分場では同場自慢のイチゴ成熟期を迎へて去四日二貫の初採收(昨年より一週間遅れ)を行つたが本年は植てから丁度三年目の收穫盛りで成績殊によく採收盛りの來る十日頃から向ふ一週間は毎日廿貫乃至卅貫位づゝ出るらしいが種類は主にイレーテスオトポール、シアブレース、エレノアの類で一貫目一圓二三十錢に取引されてゐる

### 永戸赤十字會

石城郡永戸村にては六日午前九時から同村役場にて赤十字



家庭 關

### 雨具類の手法

毎年のことですが今年も六月十二日から梅雨の季節となりまます。此の時期になく

社員總會を開き福島支部長代理馬場主事、石城郡委員長代理武井上席外二名臨席したと

### 一番大きい 水稻苗代に

#### 共同で挿秧

石城郡農會では農家の共同作業を奨励し努力の節約をはからうといふので今春同郡玉川村大字島字下坪農事實行組合を指定囑託した縣下で一番大きい水稻苗代七反五畝は昨今の氣候不順にも拘らず肥料も管理も行届いてゐるため成育良好で四五寸に成長し來る十八日組合長鈴木常次郎氏初め五十餘名の男女が出揃つて十三町八反歩の水田に共同挿秧する筈

### 夜半の一時迄

#### ごんげ講演

既報「一免因の私記」の著者金澤松葉氏の懺悔講演會は昨日午後七時半より郡會議室にて開會、平青年團長

てならぬ雨具の仕末を申け上て見ます洋傘はピロッドの布でよく埃を掃取つて乾いて居るものは其のまゝ毎日使用します。然し雨に濡れたところは跡のついてゐる場合は一面に萬遍なく水バケで掃きます。其後に蒸氣をかけますとこわが出ません雨具は誰でもよく

とまなく之が主因は水源地方山林亂伐の結果にして郡當局では斯現状に鑑み治水策を樹て一面には各町村財政救済策として盛んに奨励してゐるが各町村に於ても最近殖林事業は目下の急務なるをさとり着々實行中にある然して郡當局では今春手遅れの爲殖林なす能はざりし町村に對し來る梅雨期には是非殖林すべく松崎技手等勸誘中にある

### 社告

#### 營業部 綠川松太郎

右入社仕候間御引立願上候  
 六月七日

### 常磐毎日新聞社

### 大口の 貯金拂出し

#### 増加の傾き

平郵便局で昨年度中に取扱つた爲替その他の受拂状況を見るに爲替の受入れは二萬百五十口で金額四十九萬六千九百九十四圓九十七錢で拂渡しは二萬千八百十口で

### 植林を奨励 着々實行中

#### 洪水豫防に

口のものが多くなつたに反し拂渡しは一口平均五十餘圓で預け入れにくらべ約八萬圓を超過してゐる簡易保險成績は二十八百三十四口でこの一ヶ月掛け金千九百二圓五十錢である

### 自轉車競走

#### 平選手猛練習

既報半輪友會主催第十二回全國自轉車競走大會は來る

### 募集

文藝其他投稿を募集します

十一名、三流廿名、普通五十名の多數にのぼり平地方の選手はグラウンドに於て毎夕廿名位へ宛猛練習を試みて居ると

### 平町人事

#### ▲死亡

△番匠町一九 鈴木貞子(五つ)  
 △南町一七 梅津孝(三七)